

社会福祉法人ガジュマル 本部 事業報告

法人全体での事業活動では、サービス活動収入は前年比12,567,336円増の1,451,537,923円となり、減価償却費等を含めたサービス活動増減差額は、前年比-46,394,635円減の121,039,728円となった。プルメリア拠点およびアザレア拠点では新型コロナウイルスクラスター発生の影響から減収減益、ひよ子拠点およびフィオーレ拠点においては堅調に業績を伸ばし大幅な増収増益となった。結果、法人全体では増収減益であった。

法人運営については、経営組織のガバナンスの強化、事業運営の透明性の向上、財務規律の強化、地域における公益的な取組に努めた。経営組織のガバナンスの強化については、法人本部を中心に、拠点間のコミュニケーションの機会を増やし内部統制機能の強化を進めてきた。事業運営の透明性の向上、財務規律の強化については、新規の介護システムを導入し会計システムと連動することにより各拠点・各事業所での適切な予算管理の推進、法令遵守を基にした規則・規程の内部規範の整備に努めた。

高齢者介護事業については、時代に即した先進的な介護を実践していくことの起点とし法人および各事業所の名称変更を行った。また、介護職員の処遇改善に向けては、介護人材確保策としてベースアップ等支援手当を取得し、更なる処遇の改善を図るとともに、介護人材の不足改善に向け、外国人留学生および外国人技能実習生の受け入れを進めた。

福祉ニーズは、地域環境の変化、制度の変遷とともに、取り組む課題も複雑化し、より高い専門性が求められる。こうした背景下、法人内部の連携、強化を図りながら、地域やそれぞれの拠点の実情に即して、できる取組から確実に実践していくことが重要となっている。事業計画に基づき、令和4年度に取り組んだ重点的な施策は次のとおりである。

I 法人本部の重点事業

(1) 理事会・評議員会及び監査

- ① 社会福祉法に則った議決機関（評議員会）、執行体制（理事会）、牽制機能（監事）の内部統制機能による定時（通常会議）、臨時会を開催した。また、監事による決算及び業務監査を行った。

(2) 法人本部の強化

- ① 経営の効率化と法令遵守を強化するために、プルメリア拠点区分の経営支援本部（法人本部）で、4拠点のサービス条件（就業規則）、給与（給与規程）の統一化を進め、会計、人事・財務について集中的な管理に努めた。
- ② 事業計画書、財務諸表、現況報告書、役員報酬等について各事務所及びホームページでの公表を行い、事業運営の透明性の向上を図った。

(3) 経営基盤充実に係る取組

- ① プルメリア拠点では、経営状況の適切な把握、各部署の諸課題への対応のための運営会議（副課長会議）を開催し、各事業所の経営改善に向けた取組を進めた。
- ② アザレア拠点では子らスター発生を機に感染対策の見直し、強化を図った。
- ③ ひよ子こども園かみみね拠点では、園内の遊具や設備の充実に努め、地域や園児、保護者に魅

力ある園としての認知に努めた。

- ④ フィオーレ拠点では、空室管理を強化し速やかな受入れを徹底することで居室稼働率を上げることができた。

(4) 各種加算の取得について

- ① 地域包括ケアシステムにおける医療連携、自立支援等、介護報酬改定の動向に沿った地域での終末期の施設の役割として、看取り介護の強化に努めた。
- ② 医療との連携を強化し、新たな加算が取得できる体制づくりを構築し、看護小規模多機能型居宅介護事業所の安定的な運営と併設する有料老人ホームの今後の収益改善に繋げた。
- ③ 新たな処遇改善加算を取得し職員の処遇改善、介護の質の向上、法人としてのサービス向上の定着化を進めた。

(5) 人事制度及び人事管理の適正化

- ① 有給の取得状況及び勤務形態の管理、点検を行った。
- ② 就業規則、人事考課規程によるキャリアパス制度の定着を図り、正規職員、役職員への登用を行った。
- ③ 計画的な研修の実施、互助会を通しての自己研修に対する助成等により職員として必要な知識技術の取得に努めた。
- ④ 健康診断、メンタルヘルス不調を未然に防止するためストレスチェックなど、健康管理の諸施策を実施した。
- ⑤ 無資格者、高齢者、障害者の雇用を進めるとともに、技術習得のための職場研修、資格取得等への支援を行った。

(6) 地域における公益的な活動

- ① 社会福祉法人の地域貢献事業の一環として、地域の社会資源（関係機関・団体）と連携を図るとともに、在宅高齢者への情報提供等への支援に取り組んだ。
なお、コロナ禍の中であったため、地域講演会、講師派遣、施設内での祭り等については中止とした。

(7) 広報活動の充実

- ① ホームページにより施設及び事業所ごとにそれぞれの事業の魅力づくりについて発信させるとともに、マスク、消毒液等、地域からの支援や施設内での利用者との行事等の状況を発信した。また、求人情報に力を入れ、職員の処遇、職場環境、研修制度、互助会、協力関係にある医療機関の強み等其他法人にない情報を積極的に発信した。
- ② 施設運営の透明性のため、利用者等からの施設、事業所への苦情、要望への対応、職員への処遇改善事業の取組を公開した。

(8) 安全管理・リスクマネジメント

- ① 新型コロナウイルス感染症への対応のため感染症対策委員会を定期（月次）及び随時開催し、国等の関係機関からの情報の提供及び職員研修会を行い、施設、職場での感染予防の徹底に努

- めた。また、発生対応マニュアルに基づき、発生時を想定しての職員の行動確認を行った。
- ② 褥瘡、安全衛生管理、給食管理、介護事故対策の各委員会を月次ごとに開催し、現状の把握、マニュアルの更新を行うとともに、適切な周知・活用方法の検討を行いリスク管理、事前対策、再発防止に努めた。
 - ③ 利用者の人権尊重、プライバシー保護、身体拘束についての委員会を月次ごとに開催し、サービス改善に努めた。
 - ④ 利用者、利用者家族、職員等からの「職員の不適切なケア報告書」を通して、職員の不適切なケアの解決、サービスの質の改善を図った。また、苦情解決に関する「第三者委員会」を開催し、苦情・要望状況への取組内容を委員に説明するとともに、その内容を公表した。

(9) 防災・減災対策

- ① 災害時の職員の協力体制を図るため、災害一斉メールにより夜間非常招集訓練を実施した。
- ② 火災発生を想定し、職員による利用者の避難誘導を行い、誘導にかかる時間、一人では誘導できない状態の悪い方の表示など、実際の避難実施を行うとともに、火災報知機、防災設備等の点検、消火器による模擬消火訓練を行った。
- ③ 地震、集中豪雨、台風等の大規模災害時の緊急避難先確保について、東部地区の高齢者施設間での協議を行い、災害時の地域間連携について取りまとめることとした。

(10) 施設の整備

- ① 名称変更に伴う看板等の新設を行った。

II 理事会・評議員会等の開催状況

(1) 理事会の開催

開催年月日	議 題
令和4年6月13日 (通常理事会)	<p>(議決事項)</p> <p>第1号議案 令和3年度事業報告及び決算(計算書類及び財産目録)の承認について</p> <p>第2号議案 令和4年度佐賀県介護福祉士修学資金貸付制度を利用する学生の連帯保証について</p> <p>第3号議案 社会福祉法人ガジュマル所有土地の一部賃貸契約について</p> <p>第4号議案 定時評議員会の招集事項について</p> <p>(報告事項)</p> <p>(1) 社会福祉法人ガジュマル給与前払い処理の変更について</p> <p>(2) 幼保連携型認定こども園指導監査結果通知書及び改善状況報告書について</p>
令和4年10月24日 (通常理事会)	<p>(議決事項)</p> <p>第1号議案 社会福祉法人ガジュマル臨時職員等就業規則、社会福祉法人ガジュマルパートタイマー就業規則及び社会福祉法人ガジュマル給与規程の一部改正について</p>

	<p>第2号議案 社会福祉法人ガジュマル育児休業等に関する規則の全部改正について</p> <p>第3号議案 利益相反取引の承認について (報告事項) (1) 理事長及び業務執行理事の職務執行状況(令和4年2月～8月)報告について</p>
<p>令和5年3月13日 (通常理事会)</p>	<p>(議決事項)</p> <p>第1号議案 令和3年度社会福祉法人野菊の里第2次補正予算について</p> <p>第2号議案 令和4年度社会福祉法人ガジュマル事業計画及び収支予算について</p> <p>第3号議案 園長待遇見直しに伴う社会福祉法人ガジュマル規則・規程等の一部改正について</p> <p>第4号議案 社会福祉法人ガジュマル育児休業等に関する規則及び介護休業等に関する規則の一部改正について</p> <p>第5号議案 社会福祉法人ガジュマルひよ子こども園かみみね運営規程の一部改正について</p> <p>第6号議案 利益相反取引の承認について</p> <p>第7号議案 臨時評議員会の招集事項について</p> <p>(報告事項) (1) 理事長及び業務執行理事の職務執行状況(令和3年9月～4年1月)報告について</p>

(2) 評議員会の開催

開催年月日	議 題
<p>令和4年6月27日 (定時評議員会)</p>	<p>(議決事項)</p> <p>第1号議案 令和3年度事業報告及び決算(計算書類及び財産目録)の承認について</p> <p>(報告事項) (1) 令和4年度佐賀県介護福祉士修学資金貸付制度を利用する学生の連帯保証について (2) 社会福祉法人ガジュマル所有土地の一部賃貸契約について</p>
<p>令和5年3月28日 (臨時評議員会)</p>	<p>(議決事項)</p> <p>第一号議案 令和4年度社会福祉法人ガジュマル第1次補正予算について</p> <p>第二号議案 令和5年度社会福祉法人ガジュマル事業計画及び収支予算について</p> <p>第三号議案 役員等報酬並費用弁償規程の一部改正について</p> <p>第四号議案 理事の選任について</p> <p>(報告事項)</p>

	(1) 施設長の任免について (2) 社会福祉法に基づく指導監査結果通知に対する改善報告について (3) 幼保連携型認定こども園指導監査結果通知に対する改善報告 (4) 介護保険法に基づく実地指導結果に対する改善報告について
--	---

(3) 監査の実施

開催年月日	内 容
令和4年5月16日	1 令和3年度決算監査 令和元年度法人並びに経営施設等の事業報告、決算並びに理事の業務執行の状況及び財産の状況について監査が実施された。

Ⅲ 事業拠点の重点事業

令和4年度は、以下の事業を行った。

- (1) 特別養護老人ホームの経営
- (2) 短期入所生活介護（ショートステイ）事業の経営
- (3) 通所介護（デイサービス）事業の経営
- (4) 訪問介護（ホームヘルプ）事業の経営
- (5) 障害者福祉サービス（ホームヘルプ）事業の経営
- (6) 認知症対応型共同生活介護事業（グループホーム）の経営
- (7) 老人介護支援センターの経営
- (8) 介護老人保健施設の経営
- (9) 通所リハビリテーション事業の経営
- (10) 幼保連携型認定子ども園の経営
- (11) 居宅介護支援事業の経営
- (12) 看護小規模多機能型居宅介護事業の経営
- (13) 有料老人ホームの経営

ブルメリア拠点区分 事業報告

I 特別養護老人ホーム ブルメリア

令和4年度は次の業務を実施した。

- (1) 利用者の入浴、排泄、食事等の介護、機能訓練、健康管理を行うとともに、利用者が有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことに努めた。
- (2) 利用者の意思及び人格を尊重するとともに、身体拘束禁止を基本とした常に利用者の立場に立ったサービスの提供に努めた。
- (3) 利用者が安全で安心した生活が送れるように、事故の分析・改善策を検討し、事故の発生及び再発防止に努めた。
- (4) ユニットケアを実践し、施設で家庭的な雰囲気を作り、利用者が豊かで潤いのある暮らしが出来るような環境とケアの提供に努めた。
- (5) 地域や家族との結びつきを重視した運営を行い、保健医療サービス又は福祉サービスを提供する者と密接な連携に努めた。
また、コロナ禍における面会体制の整備に努めた。
- (6) 新型コロナウイルス感染対策の徹底を行い、ご利用者への感染を防ぐことに努めた。

1. 利用者の概況

(1) 年齢

年齢	40 ～ 64	65 ～ 69	70 ～ 79	80 ～ 89	90 以上	計
人数	1	2	10	31	40	84

(注) 入所者数は令和3年3月31日現在の入所者数の実数

(2) 入所経路

区分	家庭	GH	協力病院	他の病院	老健	その他	計
計	9	2	1	15	5	2	34

(3) 入所者実績(ベッド稼働率、減免率、その他)

定員	定員 延べ数	在所有者 延べ数	ベッド 稼働率(%)	減免者 延べ数	減免率 (%)
99	36,135	31,786	88.0%	1,556	4.9%

(4) 退所先

家庭	GH	有料 ホーム	協力 病院	他の 病院	老健	他の 福祉施設	看取り 死亡
1	0	1	0	24	0	0	14
2.5%	0.0%	2.5%	0.0%	60.0%	0.0%	0.0%	35.0%

(5) 年間入退所者数

新規入所者数 34 人/年 退所者数 40 人/年

(6) 短期入所者利用状況

実利用者数 84 人/年 延利用者数 3215 人/年

2. 職員の配置状況

職名	施設長	事務員	生活 相談員	看護師・介護員		機能回 復訓練 指導員	介護支援 専門員	管理 栄養士	調理員	計
				看護師	介護員					
基準	1	/	2	35		1	1	1	/	41
				4	31					
現員	1	3	3	56		1	1	1	7	73
				7	49					
常勤換算	1	3	3	44.8		1	1	1	6.5	61.3
				6.2	38.5					

定員(施設:99名・短期:6名)

3. 事業の概要

(1) 利用者処遇の改善

- ア 事故対策・虐待防止・身体拘束委員会等、各種委員会の活動により、利用者のニーズに応えるとともに、利用者が快適な生活を過ごせるよう努めた。
特に、事故対策については、施設全体のことと捉え、重点的に対策を講じた。事例を通して再発防止に努めた。
また、虐待防止・身体拘束委員会では職員一人ひとりの意識向上のため、チェックリストを実施した。
- イ 感染症対策及び事故対策に関する研修会を定期的に開催し、施設におけるリスクマネジメントについて理解を深め、利用者が安全・安心した生活が過ごせるよう努めた。今年度も新型コロナウイルス蔓延防止の為、施設行事中止、ご家族面会制限を行い蔓延防止に努めた。
- ウ 褥瘡予防に関する研修会を開催し、褥瘡に関する知識や予防に関する技術への理解を深め、重度化する利用者に対して適切な対応ができるよう努めた。

- エ ケアプランに関する研修会を開催し、ICFの考えに基づいたアセスメント・プラン作成の知識を習得し、利用者・家族の意向に添いながら、プラン内容を充実させ、利用者の生活の質の向上に努めた。
- オ 看取りケアに関して、委員会を開催し、野菊の里看取り指針に沿いながら、看取りケアに関しての理解を深め、多職種協働で統一したケアが行えるように努めた。

(2) 施設実習等月別受入状況

月	学 校 名 等	人 員
6	神埼清明高校(6/30～7/8)	5 名
7	神埼清明高校(6/30～7/8)	5 名
	西九州短期大学(7/11～7/15)	1 名
	北稜高等学校(7/25～7/29)	1 名
8	北稜高等学校(8/2～8/10)	1 名
	西九州短期大学(8/15～8/19、8/22～8/26、8/29～9/2)	1 名
	西九州大学(8/23～8/26、8/29)	1 名
	九州医療専門学校歯科衛生士科(8/30～9/1)	4 名
9	九州医療専門学校歯科衛生士科(8/30～9/1)	4 名
	西九州短期大学(9/5～9/9、9/12～9/16、9/14～9/20)	6 名
	九州医療専門学校歯科衛生士科(9/5～9/7)	3 名
12	神埼清明高校(12/1～12/7、12/1～12/13)	5 名
2	西九州大学(2/7～2/18、2/20～2/22)	2 名
3	西九州大学(3/7～3/17)	1 名
合 計		40 名

(3) ボランティア等の参加交流

① 施設行事へのボランティアの参加状況

※令和4年度は新型コロナウイルス感染防止の為、すべて中止。

(4) 会議・研修会参加状況

月	日	名 称	内 容	場 所	参加職種	人 員
4	6	第1回栄養士調理員連絡会合同ブロック会議	ブロック会議	ブルメリア(リモート)	管理栄養士	1 名
4	19	施設介護支援専門員研修会	更新申請	マリビア	介護支援専門員	1 名
5	20	新規学校卒業者対象求人説明会及び公正採用選考人権啓発推進員研修会	求人説明会	鳥栖市民文化会館	事務員	1 名
5	31	不在者投票事務説明会	不在者投票の管理・事務処理	マリビア	生活相談員	1 名
7	16	佐賀県介護支援専門員研修会	更新申請	ガーデンテラス佐賀	介護支援専門員	1 名
8	6	佐賀県感染症対策専門家チーム派遣事業集合研修	感染症に関する標準予防策	鳥栖保健福祉事務所	生活相談員 看護師	2 名
8	24	生活相談員連絡会合同ブロック会議	ブロック会議	ブルメリア(リモート)	生活相談員	1 名
9	2	企業トップクラス人権・同和問題研修会	人権問題・公正採用選考	サンメッセ鳥栖	事務員	1 名
9	22	佐賀県高齢者虐待防止研修	高齢者虐待防止	ブルメリア(リモート)	生活相談員	1 名
10	21	第2回栄養士調理員連絡会合同ブロック会議	ブロック会議	ブルメリア(リモート)	管理栄養士	1 名
11	1	利用者視点で考える介護	理想的な施設の実現	ブルメリア(リモート)	生活相談員	1 名
11	22	生活相談員連絡会合同ブロック会議	ブロック会議	ブルメリア(リモート)	生活相談員	1 名
11	24	介護就職ダイ会社説明会・面接会	説明会・面接会	鳥栖公共職業安定所	介護支援専門員 事務員	2 名
11	30	事務長事務職員連絡会・合同ブロック会議	ブロック会議	ブルメリア(リモート)	施設長 事務員	2 名
2	9	福祉のお仕事合同就職面談会	就職面談会	SAGAサンライズパーク 総合体育館	介護支援専門員 事務員	2 名

(5) 施設内会議・研修

- ア 運営会議(毎月末一回) : 各部門別の事業成績、進捗状況報告等
- イ フロア会議(随時) : フロアごとの介護員業務連絡・問題点の提議
- ウ リーダー会議(毎月末) : 施設全体の介護員業務連絡・問題点の提議
- エ 給食委員会(毎月第二木曜日) : 給食内容の検討・衛生問題・嗜好調査結果の検討等

- オ 身体拘束委員会(毎月第二月曜日) : 身体拘束の現況及び廃止に向けての取組の検討
カ 感染症対策委員会(毎月第三木曜日) : 感染症及び食中毒の発生防止に関する取組の検討
キ 事故対策委員会(第四火曜日) : 事故発生及び再発防止のための事故の分析・改善策の検討
ク 褥瘡対策委員会(毎月第三木曜日) : 褥瘡者の現況及び改善・予防に向けての取組の検討
ケ 排泄委員会(第一金曜日) : 利用者の状態に合わせた排泄介助、オムツ外しに向けた取組の検討
コ 苦情受付委員会(随時) : 利用者等からの苦情・要望に対する改善策の検討(6/5実施 第3者委員2名)
サ 入所検討委員会(毎月末一回) : 入所申込者の調査結果の報告及び検討・優先順位の決定
シ ケアプラン委員会(随時) : アセスメント手法の見直し及びICF,センター方式等の導入等の検討
ス ケースカンファレンス(随時) : ケアプラン作成・見直し
セ サービス担当者会議(随時) : 専門職及び家族を含めたケアプランの作成
ソ ケース会議(毎月末) : ケースカンファレンスの報告・再検討及び問題ケースの検討
タ 施設内研修の実施状況

月	日	内 容
4		
5		
6		
7		※新型コロナウイルス感染対策のため、中止
8		
9		
10		
11	4	身体拘束・虐待防止について
	18	身体拘束・虐待防止について
12	12	救急救命について
	19	救急救命について
1	19	感染症・褥瘡について
2	16	感染症・褥瘡について

チ 防災訓練等

月	日	内 容
4	20	招集訓練・夜間を想定した消防設備研修会(法人職員参加)
8	10	防災対策委員会
11	29	避難訓練(総合訓練)
12	26	避難訓練(総合訓練)
3	23	避難訓練(水害想定)

(8) 主要行事等の実施状況

月	日	行 事
4	20	互助会総会
5	6	職員健康診断
	16	会計監査
6	13	理事会
	22	苦情第三者委員会
	27	評議員会
7	27	入所者健康診断
	28	入所者健康診断
10	18	法人運営会計監査
	24	理事会
12	23	夜勤に関わる職員健康診断
1	4	新年祝賀挨拶回り
3	27	評議員会
毎 月		理容日(感染状況をみながら実施)、誕生会、お楽しみ会
		体重測定

Ⅲ デイサービスセンタープルメリア

業務内容

- ①コロナ過で各利用者、職員の体調管理に感染症予防の実践、啓蒙に勤める事で感染症の発生時は被害の影響減と蔓延を防ぐことができた。
- ②利用者が自宅で可能な限り自立した日常生活を営むことができるよう、担当者が自宅を訪問し、利用者の能力や自宅環境に応じたアドバイスを実施した。
- ③必要な日常生活上の世話(排泄・更衣・入浴・食事・整容・送迎など)及び機能訓練、また、他者との交流支援により、利用者の社会的孤立感の解消、及び身体機能の維持並びに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減が図れるようにサービス提供に努めました。
- ④利用者への対応を個人の性格や精神面を考慮し、意識的に対応しました。

1.利用者概要

(1)登録者数

(通所型サービス)

令和5年3月31日現在 (単位:人)

町名	男女別人員		小計	合計	廃止状況				
					要介護へ変更	長期入院	死亡	施設入所	その他
上峰町	男	0	2	9	0	0	0	0	0
	女	2			0	0	0	0	0
みやき町	男	3	7		0	0	0	0	0
	女	4			0	0	0	0	0
吉野ヶ里町	男	0	0		0	0	0	0	0
	女	0			0	0	0	0	0

※通所型サービスとは、要支援認定者に対する介護予防通所サービス。

(通所介護)

令和5年3月31日現在 (単位:人)

町名	男女別人員		小計	合計	廃止状況				
					予防へ変更	長期入院	死亡	施設入所	その他
上峰町	男	3	11	39	0	2	0	0	0
	女	8			0	0	0	0	0
みやき町	男	5	27		0	0	0	0	0
	女	22			0	0	0	0	0
吉野ヶ里町	男	0	1		0	0	0	0	0
	女	1			0	0	0	0	0

※通所介護とは、要介護認定者に対する介護通所サービス。

(2)通所型サービス年齢別構成

令和5年3月31日現在 (単位:人)

区分	60未満	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90以上	合計
男	0	0	0	0	0	0	3	0	3
女	0	0	0	0	0	0	3	3	6
比率	0%	0%	0%	0%	0%	0%	12%	6%	100%

平均年齢 男 85.6歳 女 88.1歳
 最高年齢 男 93歳 女 100歳
 最低年齢 男 70歳 女 79歳

(3)通所型サービスの要介護度別

令和5年3月31日現在 (単位:人)

区分		要支援 1	要支援 2	事業対 象者				合計	備 考
上峰町	男	0	0	0				0	
	女	0	0	2				2	
みやき町	男	2	0	1				3	
	女	0	3	1				4	
吉野ヶ里 町	男	0	0	0				0	
	女	0	0	0				0	
合計	男	2	0	1				3	
	女	0	3	3				6	
比率		22%	33%	44%				100%	

(4)通所介護年齢別構成

令和5年3月31日現在 (単位:人)

区分		60未満	60～ 64	65～ 69	70～ 74	75～ 79	80～ 84	85～ 89	90以上	合計
	男	0	0	0	0	1	2	2	4	9
	女	0	0	0	1	1	7	8	16	33
比率		0%	0%	0%	0%	0%	56%	63%	125%	

平均年齢 男 85.3歳 女 88.6歳

最高年齢 男 94歳 女 102歳

最低年齢 男 79歳 女 73歳

(5)通所介護利用者の要介護度別

令和5年3月31日現在 (単位:人)

区分		要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5		合計	備 考
上峰町	男	4	0	0	0	0		4	
	女	5	4	0	1	0		10	
みやき町	男	3	2	0	0	0		5	
	女	15	4	1	1	0		21	
吉野ヶ里 町	男	0	0	1	0	0		1	
	女	0	0	0	0	0		0	
	男	0	0	0	0	0		0	
	女	0	0	0	0	0		0	
合計	男	7	2	1	0	0		10	
	女	20	8	1	2	0		31	
比率		66%	24%	5%	5%	0%		100%	

(6) 各月別総括延人員

(単位:人)

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和4年度	通所型サービス	92	101	87	70	52	63	66	68	69	57	59	74	858
	通所介護	494	508	493	441	388	486	404	420	410	380	394	459	5,277
令和3年度	通所型サービス	110	106	86	81	79	77	69	88	87	73	79	84	1,019
	通所介護	563	483	541	529	553	562	536	566	556	515	466	485	6,355
増減	通所型サービス	-18	-5	1	-11	-27	-14	-3	-20	-18	-16	-20	-10	-161
	通所介護	-69	25	-48	-88	-165	-76	-132	-146	-146	-135	-72	-26	-1,078

(通所型サービス)

(単位:人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月利用延人員	92	101	87	70	52	77	69	88	87	73	79	84	959
実働日数	21	22	22	21	23	22	21	22	22	20	20	23	259

(通所介護)

(単位:人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月利用延人員	494	508	493	441	388	486	404	420	410	380	394	459	5,277
個別機能訓練	388	437	446	406	327	396	386	395	390	361	353	410	4,695
入 浴	282	305	328	281	241	294	288	304	297	268	286	321	3,495
実働日数	21	22	22	21	23	22	21	22	22	20	20	23	259

2. 職員の配置状況

令和3年3月31日現在

職 種	基準	職員の配置	常勤換算	備 考
管理者	1名(兼務可)	1名	0.2	提供時間外生活相談員、 機能訓練指導員兼務
生活相談員	1名	1名	0.8	提供時間内
看護職員	1名 (複数名兼 務可)	2名	1.0	2名:機能訓練指導員、生活相談員兼
機能訓練指導員	1名	2名	1.5	1名:機能訓練指導員兼務
介護職員	5名	5名	4.5	パート職員1名
運転手				

3. 行事・実習・ボランティア・出張実績報告

行	事	実習・ボランティア		出張	
4/20	誕生会				
5/10,11	誕生会				
6/1,2,3	あじさい見学ドライブ				
6/22	避難訓練				
6/15	誕生会				
7/19,20	誕生会	7/26～8/4	北稜高校		
8/9,10	夏祭り	8/15～26	佐賀女子短期大学		
		8/2～3	福岡医療専門学校		
8/18	誕生会	8/22～26	西九州大学		
9/19,20	敬老会・誕生会				
10/26	誕生会				
10/20,21	運動会				
11/14、15、18	誕生会				
11/29	避難訓練				
12/14,15	誕生会				
1/16	誕生会				
2/8,9	外出ドライブ				
2/13	誕生会				
3/13,14	誕生会				
3/23～28	花見				

※毎月、最終週水曜日に通所会議を実施。

Ⅳ ヘルパーステーションブルメリア

令和2年度は、次の事業を実施した。

1. 実施した業務の内容

【介護分野】

(1) 身体介護に関すること

ア、食事介助	イ、排泄介助
ウ、衣類の着脱の介助	エ、入浴の介助
オ、身体の清拭・洗髪	カ、その他必要な身体介護

(2) 生活援助に関すること

ア、調理	イ、衣類の洗濯・補修
ウ、住居等の掃除・整理整頓	エ、生活必需品の買物
オ、関係機関との連絡	カ、その他必要な家事

(3) 相談・助言に関すること

ア、生活・身体・介護に関する相談・助言
イ、住宅改良に関する相談・助言
ウ、その他必要な相談・助言

【障害分野】

(1) 居宅介護・重度訪問介護

ア、居宅介護計画の作成	イ、身体介護
ウ、家事援助	

(2) 移動支援

ア、官公庁や銀行等の公共機関への用務など、社会生活上
不可欠な外出の介助
イ、余暇活動等、社会参加のための外出の介助

(3) 同行援護

ア、視覚障害の方への、移動時及びそれに伴う外出先において
必要な視覚的情報の支援(代筆・代読を含む。)
イ、移動時それに伴う外出先において必要な移動の援護
ウ、排泄、食事の介護その他外出する際に必要となる援助

2. 事業計画の進捗状況

【介護分野】

①介護支援計画に基づき、要介護状態となった場合においても、その利用者が、可能な限りその居宅において、能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排泄、食事の介助その他の生活全般にわたる援助を行った。

②利用者の意思及び人格を尊重して、常に利用者の立場に立ったサービス提供に努めることができた。

③地域との結びつきを重視し、市町等保険者、他の居宅サービス事業所、その他の保健医療サービス及び福祉サービスを提供する者との連携を図った。

【障害分野】

①利用者の自立、自己実現に向けて、利用者一人ひとりの特性、ニーズを適切に把握し利用者本位のサービスを効果的に提供した。

②利用者と同じ目線に立ち、可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、利用者の立場に立ったサービスを提供した。

③利用者の人格を尊重し、虐待防止、プライバシー保護に特に注意し、苦情解決体制の充実を図り、職員に対する研修その他、必要な措置を講じた。

④地域とのむすびつきを重視し、行政、関係機関、他の障害福祉サービス事業者等との連携を密にし、情報の共有化を図った。

3. 今年度 利用状況

【介護分野】

利用者数 1,194人（延べ） 延訪問件数 8,281件

【障害分野】

利用者数 183人（延べ） 延訪問件数 2,020件

4. 職員の配置状況

職 員		基準	常勤	非常勤	常勤換算	職務内容
1.事務所長(管理者)			1名		0.5名	兼務
2.サービス提供責任者		3名	3名		3名	
3.訪問介護員			3名	12名	5.5名	
資 格	介護福祉士		4名	4名		
	訪問介護養成研修1級 (ヘルパー1級)課程修了者			1名		
	訪問介護養成研修2級 (ヘルパー2級)課程修了者			7名		

※職員の配置については、指定基準を遵守します。

4. 訪問介護員実務者研修及び在宅同行訪問実習受入状況

	養成機関・学校名	実習期間	人員
1	西九州大学	令和4年4月4日～8日	1
2	西九州大学	令和4年8月23日～29日	1

5. 研修の実施状況

	研 修 会 名	出張先	出張期間
1	障害虐待・身体拘束(スキルアップ講座)	佐賀市(アバンセ)	R4.10.6
2	身体拘束・虐待防止について	施設内	R4.11.18
3	感染症・褥瘡について	施設内	R5.2.16
4	BCPガイドライン研修	リモート	R5.3.14

VIII グループホームブルメリア

1 令和4年度実施業務事項

昨年度3月以降より堅調な稼働実績を積み上げてきた。7月に新型コロナウイルス感染症による施設内感染発生するも、職員の協力のもとでの対応が適切であったため、稼働への影響を最低限にとどめる事ができた。また、10月より加算算定の見直しによる単位増加も実施し、結果として増収、増益を達成できた。

2 利用者の概要

①町村別年間利用状況(利用延人数)

区分	上峰町	みやき町	鳥栖市	基山町	その他(県内)	計
4月	10	10	0	0	0	20
5月	10	8	0	0	0	18
6月	10	8	0	0	0	18
7月	10	8	0	0	0	18
8月	10	7	0	0	0	17
9月	10	7	1	0	0	18
10月	10	7	1	0	0	18
11月	10	7	1	0	0	18
12月	10	8	2	0	0	20
1月	11	7	1	0	0	19
2月	10	6	1	0	0	17
3月	11	7	1	0	0	19
合計	122	90	8	0	0	220

②町村別年間利用状況(利用延日数)

区分	上峰町	みやき町	鳥栖市	基山町	その他(県内)	計
4月	300	240	0	0	0	540
5月	310	248	0	0	0	558
6月	300	238	0	0	0	538
7月	310	242	0	0	0	552
8月	310	225	0	0	0	535
9月	298	210	0	0	0	508
10月	310	217	31	0	0	558
11月	300	180	30	0	0	510
12月	310	204	31	0	0	545
1月	303	211	31	0	0	545
2月	276	168	28	0	0	472
3月	324	199	31	0	0	554
合計	3651	2582	182	0	0	6415

③町村別登録廃止状況

		新規登録数	廃止状況				R5. 3.31時点 在籍登録者
			長期入院	死亡	施設入所	その他	
上峰町	男	1	1	0	0	0	1
	女	4	0	0	3	0	9
みやき町	男	0	2	1	2	0	1
	女	3	0	1	0	0	6
鳥栖市	男	0	0	0	0	0	0
	女	2	0	0	1	0	1
基山町	男	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0
計		10	3	2	6	0	18

④要介護度別年間利用状況(利用延人数)

区分	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
4月	0	4	6	6	3	1	20
5月	0	4	5	5	3	1	18
6月	0	5	4	5	3	1	18
7月	0	5	4	5	3	1	18
8月	0	5	4	4	3	1	17
9月	0	4	5	5	3	1	18
10月	0	3	5	5	4	1	18
11月	0	3	5	5	4	1	18
12月	0	5	4	5	5	1	20
1月	0	5	5	4	4	1	19
2月	0	6	3	4	3	1	17
3月	0	6	3	5	4	1	19
合計	0	55	53	58	42	12	220

3 職員配置

R5.3.31時点

	介護員(1)	(1)のうち				介護支援専門員	看護師
		看護師	准看護師	介護福祉士	その他		
常勤	11	0	0	7	3	1	0
非常勤	6	2	3	1		0	2
常勤換算数	12.3	0.4	0.6	7.3	3.0	1.0	0.1
配置基準	2.0以上※1	0	0	0	0	1.0以上※2	0

※1 利用者3人に対し介護職員を1人以上配置。介護職員のうち、1人以上は常勤職員であること。

※2 計画作成者をユニットごとに1名配置すること。なお、1名は介護支援専門員であること。

4 事業の概要

①施設整備等

建具の不具合や水漏れ等には業者へ連絡し迅速に対応

②寄付・物品等

寄付はなし。必要な物品については申請し購入

③利用者処遇の改善

ア 事故対策委員会、感染症対策委員会等、施設の委員会に参加し、利用者が安全・安心した生活が努めた。

イ 毎月1回ホーム内での研修を行い、認知症や感染症、虐待や身体拘束、接遇などのスキルアップのQOLの向上に繋げた。

5 実習月別受入状況

月	日	内容
6	30	6/30～7/6 神埼清明高校介護実習(2段階)1名
12	1	12/1～12/7 神埼清明高校介護実習3名

6 ボランティア等の参加交流

月	日	内容
4		実績なし
5		実績なし
6		実績なし
7		実績なし
8		実績なし
9		実績なし
10		実績なし
11		実績なし
12		実績なし
1		実績なし
2		実績なし
3		実績なし

7 施設内行事・地域行事への参加

月	日	内容
4	16	AH様誕生会
	22	ホーム内花見
5	18	TY様 誕生会
	30	春の運動会
6	16	HS様 誕生会
	28	おやつ作り お茶会

7	1	ME様 誕生会
	22	NM様誕生会
8	1	TK様 誕生会
	13	お楽しみ会(ぎょうざを焼いて食する会)
	18	NS様 誕生会
9	18	敬老会
10	2	MK様誕生会
	25	NY様誕生会
	28	ハロウィーン祭り
11	15	施設内研修 身体拘束について
	25	避難訓練
	28	秋の運動会
12	25	クリスマス会
1	4	新年のご挨拶
	6	MS様 誕生会
	27	新年会
	28	SK様誕生会

2	9	SH様 誕生会
	19	夜間想定避難訓練
	25	節分
		施設内研修 身体拘束について(各自所定の動画視聴)
3	1	NK様 誕生会
	26	おやつ作り お茶会
	31	NK様 TT様誕生会

8 会議・研修会の参加状況

月	日	内容
4	12	2階フロアー会議
	15	1階フロアー会議
5	2	全体会議
	10	2階フロアー会議
	20	1階フロアー会議
	30	運営推進会議(書面会議)
6	7	全体会議
	16	1階フロアー会議
	20	2階フロアー会議
7	6	全体会議
	14	1階フロアー会議
	25	運営推進会議(書面会議)
8	9	全体会議
	9	1階フロアー会議
	10	2階フロアー会議
	19	
9	9	全体会議
	9	1階フロアー会議
	9	2階フロアー会議
	25	運営推進会議(書面会議)
10	19	全体会議
	19	1階フロアー会議
	19	2階フロアー会議
11	11	全体会議
	11	1階フロアー会議
	11	2階フロアー会議
	15	施設内研修 身体拘束について
	28	運営推進会議(書面会議)

12	19	全体会議
	19	1階フロアー会議
	19	2階フロアー会議
1	10	全体会議
	10	1階フロアー会議
	10	2階フロアー会議
	30	運営推進会議(書面会議)
2	4	全体会議
	4	1階フロアー会議
	4	2階フロアー会議
		施設内研修 身体拘束について(各自所定の動画視聴)
3	5	1階フロアー会議
	5	2階フロアー会議
	20	全体会議
	27	運営推進会議(書面会議)

VI ケアプランサービス プルメリア

令和4年度は、次の業務を実施した。

前年度に引き続き、「介護予防」「自立支援」の強化に努め、「できないこと」を補うサービスから「できること」を引き出すケアプランの作成に心掛けた。

また、これまで同様、主治医からの情報収集や、サービス担当者会議の開催及びモニタリングを月1回以上行うとともに、自宅を訪問し、実態把握を行い、地域包括支援センター等との連携に努めた。

1. 介護(予防)支援計画作成依頼の概要

(1) 介護(予防)支援計画作成依頼者の要介護度別状況

支援1	支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	小計
0	1	58	26	12	8	3	108

(2) 介護支援計画作成依頼者の廃止状況

死亡	居宅変更	地域包括	特養入所	老健入所	グループホーム	その他	小計
14	10	4	4	7	3	4	46

(3) 介護支援計画年間作成延べ件数

支援1	支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	小計
0	12	787	375	157	75	53	1459

2. 職員の配置状況

職 種 名	基準	人員配置	常勤換算	備 考
管 理 者	1	1	1	
介護支援専門員	利用者35名 に対し1名	4	3	専 従 3名 管理者兼務 1名

3. 事業の概要

会議・研修会参加及び実施状況

月日	出張先	内 容
4月15日	鳥栖市	自立支援ケア会議B
5月25日	鳥栖市	重度化防止＋ケアプラン点検の基本方針
6月8日	みやき町	居宅介護支援事業所合同研修会
7月13日	鳥栖市	鳥栖地区広域市町村圏組合・集団指導
7月15日	鳥栖市	認知症の基本的理解
7月21日	上峰町	自立支援ケア会議A
9月21日	鳥栖市	消費者被害と成年後見制度の活用について
10月13日	鳥栖市	ケアプラン共同点検
11月11日	上峰町	介護の日
11月14日	鳥栖市	鳥栖地区介護支援専門員協議会全体研修
11月24日	みやき町	自立支援ケア会議A
12月9日	鳥栖市	自立支援・重度化防止に資するケアプラン点検の基本方針
12月19日	鳥栖市	鳥栖地区広域市町村圏組合・集団指導
12月22日	佐賀市	令和4年度実務研修実習指導者研修会
2月6日	上峰町	介護支援専門員実務研修者受け入れ
2月16日	上峰町	〃
2月17日	上峰町	〃
2月8日	みやき町	居宅介護支援事業所合同研修会
2月20日	鳥栖市	鳥栖地区介護支援専門員協議会全体研修

- ※ 上峰町地域ケア会議 2か月 1回 上峰町おたっしや館会議室
- ※ みやき町ケアマネネットワーク会議 3か月 1回 みやき町地域包括支援センター
- ※ プルメリア定例会議 週1回 プルメリア在宅介護課
- ※ 吉野ヶ里地域包括支援センター主催 地域ケア会議(不定期) 吉野ヶ里町役場
- ※ プルメリア 居宅内研修 適時開催 プルメリア在宅介護課

アザレア拠点区分 事業報告

令和4年度のアザレア拠点における事業報告として、超強化型施設を維持することを共通目標とし、毎月在宅復帰率、人員配置割合、ベッド回転率をクリアしながら運営を行っていたが、R4年7月～8月にかけて新型コロナウイルス大規模クラスターが発生し期間中入退所受け入れを停止、通所リハビリサービスを休止とし、感染制御と人員確保を第一優先とし、運営に努めた。

サービス活動収益は前年度より14,169千円減の482,344千円、サービス活動費用は、前年度より15,003千円増の446,559千円となり、サービス活動増減差額は前年度29,173千円減の35,785千円となった。大規模クラスターの影響により、収益面ではベッド稼働率の低下と通所リハビリ休止、費用面では人員確保による人件費増加に加え、物価高騰により給食材料費、消耗品、光熱費の増加も要因である。

年度末にはサービス活動収益において、前年同月比同等まで回復し、困難な局面に直面しながら、超強化型類型を落とすことなく維持し年間ベッド稼働率95.02%であった。

新年度新体制にむけて、全職員気持ち新たに、ケアの質・接遇面の向上を大切に、積極的に外部研修へ参加し見識を広げられる職場づくりを目指す。

1. 利用者の概況

入所者の概況

(1) 年齢

年齢	40	65	70	80	90	計
	～ 64	～ 69	～ 79	～ 89	以上	
人数	2	0	8	38	24	72

(注)入所者数は令和3年3月31日現在の入所者数の実数

(2) 入所経路

区分	居宅系	GH	協力病院	他の病院	特養	その他	計
計	53	10	42	43	0	0	148

(3) 入所者実績(短期入所含む:ベッド稼働率、減免率、その他)

定員	定員 延べ数	在所者 延べ数	ベッド 稼働率(%)	減免者 延べ数	減免率 (%)
80	29,200	27,746	95.0%	2,774	10.0%

(4) 退所先

居宅系	協力 病院	他の 病院	他の 福祉施設	その他	看取り 死亡
78	39	13	9	0	7
53.4%	26.7%	8.9%	6.2%	0.0%	4.8%

(5) 年間入退所者数

新規入所者数 154 人/年

退所者数 146 人/年

(6) 短期入所者利用状況

実利用者数 156 人/年

延利用者数 1,304 人/年

通所者の概況

(1) 通所リハビリテーション平均利用者数

実利用者数 616 人/年

延利用者数 5,922 人/年

2. 職員の配置状況

令和5年3月31日現在

職名	施設長	薬剤師	事務員 【運転手】	支援 相談員	介護支援 専門員	理学 療法士	作業 療法士	言語 聴覚士	看護師	介護 職員	管理 栄養士	調理員	計
	(医師)												
法定 基準	1	0.3		3	1	6.5			8	22	1		42.8
常勤 換算	1	0.4	3	3	1	3.2	3.4	2	11.7	31.8	2.7	6.2	118.6

※ 法定基準については、施設、デイケア及び居宅介護支援の合算

※ ()は、産休・育休者・休職者

3. 事業の概要

(1) 施設の提供及び施設見学等

なし

(2) ボランティア受け入れ状況

なし

()
()

(3) 出前講座講師派遣

月	場 所	講師	講座名	対象者
8	みやき町社協	施設長:岸川由美子	地域支え合いサポーター養成講座	一般町民

(4) 各種会議・研修会への派遣及び先進施設の視察研修

月	会議・研修会の項目	場 所	参加人員
5	佐老健事務管理者部会	佐賀県在宅サポートセンター	1
	佐老健看護介護部会	佐賀県在宅サポートセンター	1
	防火管理者管理者講習2回	佐賀市文化会館	1
6	技能実習生指導者講習		1
	技能実習生受入説明会・面接会	P. W. J協同組合	3
10	高齢者虐待についての研修会	施設内	33
12	安全運転管理者講習会	鳥栖市文化会館	1
	九州ブロック老健大会2日間	佐賀市文化会館	20
9	成年後見人制度講演会	みやき町社協ホール	1

(5) 施設内会議・研修

1	給食委員会(毎月1回)	給食の内容検討、衛生問題の検討
2	ベッドコントロール会議(週1回)	入退所及び継続要否判定
3	業務伝達会議(毎週金曜日)	業務連絡、処遇問題等の検討
4	衛生委員会(毎月1回)	職員のメンタルヘルスキアの推進
5	看取り委員会(毎月1回)	看取り利用者に対する処遇内容の検討
6	リーダー職員研修会(毎月1回)	月間老健・月刊デイを基に研修会の実施
7	職員研修会(4月、12月を除く月に毎月1回)	施設全体の諸問題検討、処遇改善、業務研修
8	申し送り、ケースカンファレンス(毎日)	入所者の病状その他の問題ケースの把握及び検討
9	ケアプランカンファレンス(随時)	ケアプランの立案、評価、検討
10	事故防止対策委員会(毎月1回)	施設利用者の転倒転落、徘徊等事故防止に関する検討
11	行事企画委員会(毎月1回)	施設行事の立案、実行、検討
12	身体拘束廃止委員会(毎月1回)	施設内利用者の身体拘束に関する職員への啓発及び検討
13	施設内感染対策委員会(毎月1回)	施設利用者の感染対策に関する検討
14	施設内環境安全事故対策委員会(毎月1回)	施設内の危険箇所の改善等を検討
15	接遇委員会(毎月1回)	職員の接遇改善等の検討
16	その他の研修(適時)	新規採用職員研修、ケアプラン研修、職務心得、処遇心得、教養、介護技術その他

(6) 主要行事の実施状況

月	行	事
5	職員健康診断	
7	参議院議員選挙不在者投票	
9	敬老会	
10	衆議院議員総選挙不在者投票	
11	県サービス指導課 運営指導	
12	クリスマス会	
	佐賀県知事不在者投票	
	夜間勤務従事者健康診断	
1	新年会	
2	節分	
3	ひな祭り	
	入所者結核に係る定期健診(胸写)	
	防火訓練	

◎ 定期的な行事

- 1 誕生会(月1回)
- 2 なんでも相談日(月1回)
- 3 理美容日(月2回)
- 4 栄養教室(月2回)
- 5 厨房換気扇清掃(偶数月1回)
- 6 一階食堂及び厨房ワックスかけ(奇数月1回)
- 7 屋外環境整備(月1回)
- 8 室内環境整備(月1回)
- 9 機械器具点検日(月1回)

ひよ子こども園かみみね拠点区分事業報告書

令和4年度は職員不足に悩まされることがなく運営できた。園児数も定員を超えてお預かりしており、上峰町の待機児童解消の一役を担えている。

「子ども主体の保育」にした当初は、怪我も多かったが最近は子どもたちの危険回避能力が向上したのか、大きな怪我をすることがなくなった。

内田伸子先生と庄籠道子先生による毎月の研修会は「子ども主体の保育」の質の向上にとっても役立っている。特にオンラインで保育を振り返ることで職員の保育スキルが向上していると思う。

園舎の譲渡について上峰町住民課と何度も協議を重ね、上峰町議会で無償譲渡が可決した。ひよ子こども園かみみねの建物は、これまで町所有だったため施設整備等で補助金を使えなかった。これからは修繕等も含めて施設の老朽化した箇所に対して補助金を利用できるものは利用して改修していく。職員の増員につき、トイレが混雑し利用しづらいとか、事務所のワーキング&休憩スペースが狭いなどの問題が出てきている。

1 認定こども園の運営概況

(1)所在地 佐賀県三養基郡上峰町大字堤1923番地6

(2)事業開始年月日 平成22年4月1日

(3)定員 125名 (毎月の月初め入所児童数)

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
4月	9名	21名	23名	26名	26名	21名	126名
5月	9名	21名	24名	26名	26名	21名	127名
6月	9名	21名	24名	26名	26名	21名	127名
7月	9名	21名	24名	26名	26名	20名	126名
8月	9名	21名	24名	26名	26名	20名	126名
9月	9名	21名	24名	26名	26名	21名	127名
10月	9名	21名	24名	26名	26名	21名	127名
11月	9名	21名	24名	26名	26名	21名	128名
12月	9名	21名	24名	26名	26名	21名	128名
1月	9名	21名	24名	26名	26名	21名	127名
2月	9名	21名	24名	26名	26名	21名	127名
3月	9名	21名	24名	26名	26名	21名	127名

2. 職員の配置状況

令和4年3月31日現在

職種	雇用形態	人数
園長	正職	1名
保育士	正職	7名
	臨時職員	9名
	パート職員	7名
	派遣職員	名
看護師	パート職員	1名
保育士補助	パート職員	7名
事務員	正職	2名
管理人	パート職員	1名
合計		35名

3. 事業の概要

区分	業務内容
園児保健 管理	<ul style="list-style-type: none"> ・入園時の健康状態体質把握、予防接種の状況把握 ・内科・歯科検診・検尿(年2回) ・はみがき指導(3・4・5児) ・フッ素洗口(4,5歳児) ・アレルギー対策強化(健康管理票・給食室と保育室間の受け渡しチェック実施、お皿の色での区別、食札使用)
職員保健 管理	<ul style="list-style-type: none"> ・職員検診(年1回) ・検便(月1回) ・インフルエンザ予防接種
栄養管理	<ul style="list-style-type: none"> ・食育計画の作成、栽培活動及び調理体験の実施 ・写真の展示 ・食育だより、献立表配布 ・栄養素ごとの食材マグネット展示 ・収穫した野菜を使用したクッキング
保育内容	<ul style="list-style-type: none"> ・保育計画、年間指導計画、月案、週案、年間行事計画、児童表作成、 ・子ども中心の保育(「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」を主体的な学びを通じて育む。) ・園外保育(バルーンキッズデイ、吉野ヶ里歴史公園、大牟田動物園、青少年科学館、消防署見学等) ・クッキング
安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・避難計画の作成、避難訓練実施(月1回)「通報訓練、消火訓練を含む」 ・遊具点検(月1回) ・職員みんなが使用できるようAEDの講習を受けています。 ・不審者侵入訓練(年1回)・0, 1, 2歳児お昼寝時の呼吸チェック実施
待遇	<ul style="list-style-type: none"> ・就業規則による ・給与規則による ・人事考課(年2回) ・臨時職員退職金制度加入 ・年休取得励行

職員分担	・勤務表 ・物品購入	・係 ・月当番		
研修	・社会福祉協議会、県保育協議会主催研修 ・園内研修 ・保育関連業者主催の講習会 ・AED講習			
福利厚生	・就業規則による			
行事	・入園式、卒園式、園外保育、クッキング、保育参観 ・交通安全教室、運動会、お遊戯会、夏祭り遊び			
施設整備	・職員による園庭管理			
保健 ・衛 生安 全実 施計 画	施設	・砂場消毒（年4回） ・施設内清掃	・日々の清掃及び消毒	
	トイレ	・日々の清掃及び消毒	・業者による尿石除去	
	避難 訓練	・年間避難訓練計画に基づき、毎月1回実施訓練 ・消火訓練（月1回） ・総合消防訓練（年2回）		
	消防 設備	・消防設備の点検（年1回）	・警備の点検（年1回）	
毎月実施	・固定遊具等の安全点検（月1回） ・非常火災通報装置の点検 ・体操教室 ・身体計測		・お弁当の日	
毎週実施	・スイミング（希望者） ・年間指導計画 ・月案、週案			・ECC英会話教室（希望者） ・正職員ミーティング ・日々の報告

③利用者処遇の改善

○新型コロナウイルス感染症のため面会制限を継続し、窓越し・オンライン面会を実施している。今後、5類になった際に面会方法を検討する。

看取りの方に関しては直接面会ができるよう感染対策をして対応している。

3 実習月別受け入れ状況

月	日	内容
5	18	医師会 看護学生(1年)の見学実習を受け入れ
8	1～5	福岡医療専門学校 理学療法学科2年の見学実習Ⅱを受け入れ

4 ボランティア等の参加交流

月	日	内容
		新型コロナウイルスの影響により実績なし

5 施設内行事・地域行事への参加

新型コロナウイルスの影響により行事は中止していたが、入居者のみに対し行事を再開。

月	日	内容
4		利用者誕生会
5		利用者誕生会・昼間避難訓練
6		利用者誕生会
7		利用者誕生会
8		利用者誕生会
9		利用者誕生会・敬老会
10		利用者誕生会
11		利用者誕生会・夜間避難訓練
12		利用者誕生会・クリスマス会・入居者健康診断
1		利用者誕生会・新年会
2		利用者誕生会・節分
3		利用者誕生会・ひな祭り

6 会議・研修会の参加状況

月	日	内容
4	25	スタッフミーティング(業務関連・ケアの共有等・今年度の目標・倫理)
5	23	スタッフミーティング(業務関連・ケアの共有等)
	26	運営懇談会・運営推進会議(書面開催・昼間避難訓練)
6	20	スタッフミーティング(業務関連・ケアの共有等・自己評価)
7	25	スタッフミーティング(業務関連・ケアの共有等・外部評価)
	28	運営懇談会・運営推進会議(書面開催)
8	25	スタッフミーティング(業務関連・ケアの共有等・水害対策)
9	26	スタッフミーティング(業務関連・ケアの共有等・急変対応)
	29	運営懇談会・運営推進会議(書面開催)
10	27	スタッフミーティング(業務関連・ケアの共有等・身体拘束)
11	24	スタッフミーティング(業務関連・ケアの共有等・感染対策)
	24	運営懇談会・運営推進会議(書面開催・夜間避難訓練)
12	21	スタッフミーティング(業務関連・ケアの共有等・看取り)
1	16	スタッフミーティング(業務関連・ケアの共有等・事故対策)
	26	運営懇談会・運営推進会議(書面開催)
2	15	スタッフミーティング(業務関連・ケアの共有等・自己評価)
3	27	スタッフミーティング(業務関連・ケアの共有等・外部評価・来年度の目標・個人情報)
	23	運営懇談会・運営推進会議(書面開催)